

大湾区情報 No. 62

グレーターベイエリア情報 発行：2023年7月4日



【今号のトピックス】

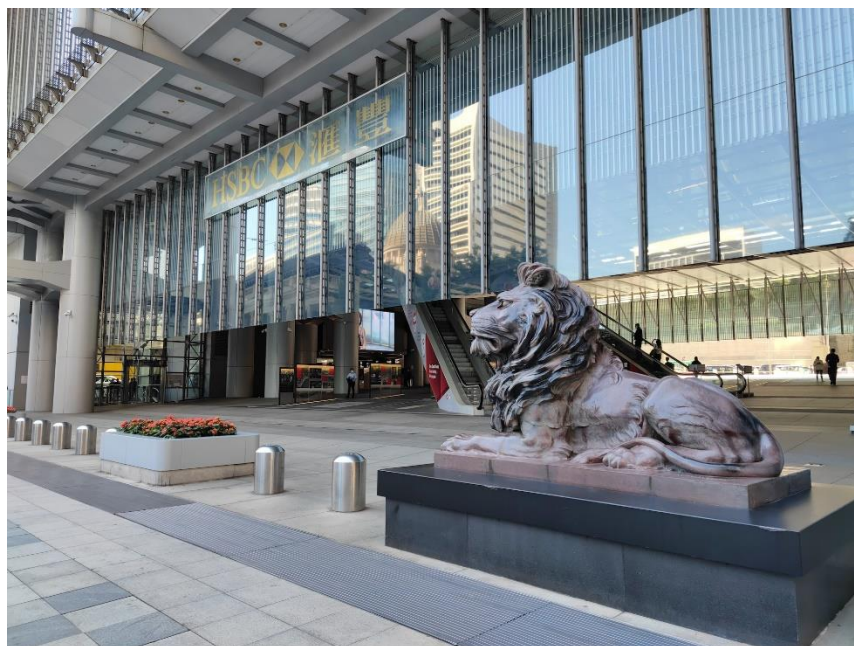
以下のリンクをクリックすると各記事のトップに移動します。

[【香港輸出信用保険局、提携パートナーを追加 5銀行と中国国内取引リスク保険引受を分担】](#)

[【深圳市、AI 行動計画を発表 大湾区にインテリジェント・コンピューティング・ハブを構築】](#)

[【香港行政長官政策ユニット専門家グループ初会合 香港のハイレベル発展に焦点】](#)

【香港輸出信用保険局、提携パートナーを追加 5銀行と中国国内取引リスク保険引受を分担】



中国本土と香港が新型コロナウイルス感染症流行からの正常化に伴い、中国本土市場での事業拡大を目指す香港企業が増加してきているものの、非上場企業であるバイヤーの中には、透明性の欠如から銀行からの保証を得ることが困難なケースが見受けられます。香港輸出信用保険局（Hong Kong Export Credit Insurance Corporation（以下、「香港信保局」）は、中国本土での国内販売取引

リスクを分担して引き受ける新たな保険スキームを香港地場銀行 5 行と立ち上げ、この問題に取り組んでいます。

香港信保局の総監趙民忠氏によると、当トライアル・スキームの引受限度総額は 100 億香港ドル、与信限度額はバイヤー1 グループあたり、1 億香港ドルとなっています。この 1 億香港ドルの限度額はすべてのケースにおいて必ずしも使い切れるわけではないことから、少なくとも 100 社の香港企業が当スキームの恩恵を受けることができるようになる」と述べました。当スキームは 1 年後に見直され、その際にスキームの有効性を評価し、限度額の引き上げが検討されます。

香港での提携銀行は中国銀行香港、東亜銀行、DBS 香港、恒生銀行、香港上海銀行 (HSBC) の 5 行で、これらの銀行は輸出業者から信用保険や輸出融資の申請を受けた後、香港信保局と対象となる中国本土バイヤーの信用評価結果を共有します。その後、両者はバイヤーの債務不履行リスクの半分を共同で負担します。

中国本土の与信限度額が米国を抜く

趙民忠氏は、中国本土は香港信保局にとって重要な保険対象のマーケットで、その信用限度額は米国を超えて最大となり、現時点での保険引受金額は 286 億香港ドルに達していると説明しました。中国本土市場への参入を希望する香港企業が増えるにつれ、対象となるバイヤーは上場企業のみに限られなくなったが、非上場民間企業は透明性が高くなく、香港企業がそのリスクを評価するのは難しいとされています。

中国本土の一部民間企業による信用・財務情報の開示にはばらつきがあるため、信用・リスク評価には一定の困難が伴います。当スキームにより、香港信保局と銀行が中国本土バイヤーの信用情報をよりよく把握できるようにすることで、本土市場における香港信保局の引受能力が向上し、香港企業も銀行もリスクを評価するための情報をより多く得ることができ、適切な審査結果を出すことができます。

趙民忠氏は、今回の 5 行との提携は、香港の輸出業者が中国の双循環経済発展にさらに積極的に参加し、香港と中国本土の貿易関係を強化し、中国の経済発展と大湾区がもたらすチャンスをつかむのに役立つと信じています。

【深圳市、AI 行動計画を発表 大湾区にインテリジェント・コンピューティング・ハブを構築】



5 月 30 日、上海市と北京市で人工知能（以下、「AI」）の発展に関する政策が発表されたのに続き、深圳市は 31 日、大湾区にインテリジェント・コンピューティングのハブを構築し、香港企業、研究機関、大学と連携し深圳・香港 AI コンピューティング・エンパワーメント・センターを設立するための行動計画を発表しました。

深圳市は「深圳市における AI の高品質開発と高度応用を加速するための行動計画（2023-2024 年）」（以下、「行動計画」）に関する通知を発表しました。行動計画では、深圳市が新世代の AI の革新的発展のための国家試験区と AI の革新的応用のための国家パイロットゾーンを建設し、AI の世界的な先駆け都市を創造するために全力を尽くし、都市の質の高い発展を後押しすることを提案しています。

行動計画では、インテリジェント・コンピューティング・クラスタの供給強化に関して、**2023** 年末までに開始する鵬城クラウドブレイン III プロジェクトの立ち上げを含む、都市レベルのプラットフォーム構築、大湾区でのハブ構築、企業レベルのプラットフォーム構築を提案しており、香港企業、科学研究機関、大学などと連携し、深圳・香港 AI コンピューティング・エンパワーメント・センターを設立します。

行動計画は、汎用大型モデル、AI コンピューティング・チップ、AI センサー、AI ロボット、AI ネット・コネクテッド・ビークルの分野に重点を置き、主要な AI 技術支援プログラムを実施し、国内外のチップとアルゴリズムに基づくオープンソースの汎用大型モデルの作成支援、商業用汎用大型モデルの継続的な開発において主要企業を支援、汎用具現化 AI ロボットの研究開発と応用の開始に重点を置くと述べています。コア技術の研究プログラムの支援プロジェクトを実施、科学研究機関と企業が共同で **5** つ以上の AI 共同実験室を設立することの支援、広東省人型ロボット製造革新センター設立を加速します。

行動計画ではまた、現地の大手企業が AI への投資を拡大するよう支援し、国内外の大手企業による深圳での AI 子会社の設立を促進し、中核的競争力を持つ革新的な有力企業を多数育成し、**1,000** 億人民元規模の有力企業をインキュベートすることを提案しています。

さらに、行動計画では、質の高いデータ要素取引市場を育成し、ハイレベルな人材プールを構築することが述べられています。資本保障面では、政府主導投資ファンドの役割を果たし、ファンド資源を調整・統合し、**1,000** 億人民元規模の AI ファンドのクラスタを形成するとしています。

【香港行政長官政策ユニット専門家グループ初会合 香港のハイレベル発展に焦点】



6月16日、香港行政長官政策ユニットの専門家グループが初会合を開き、「香港における質の高い発展の実現」をテーマに、参加した専門家たちが行政長官政策ユニットに対し、さまざまな観点から専門的アドバイスや斬新なアイデアを提供しました。

専門家グループのメンバーは、香港は安定と繁栄において新たな章を歩み始めたとの見解を示しました。さまざまな社会問題や複雑な地政学的状況に直面しても、香港は中国本土に支えられ、世界とつながっているという利点を十分に生かせば、経済的繁栄を促進し、人々の生活と福祉を向上させ、また国の質の高い発展にも貢献することができます。

香港行政長官政策ユニットのユニット長である黄元山氏が会議を進行しました。黄元山氏は、専門家グループのメンバーの意見や提案は、香港行政長官政策ユニットの政策研究の視点や内容をより豊かにするものであると述べました。香港行政長官政策ユニットは、香港の質の高い発展のために上質な政策研究結果を提供するため、事前に定められた連絡メカニズムを通じて各専門家と緊密に協力していきます。

香港中文大学（深圳）の学長室教授で前海国際事務研究院院長の鄭永年氏は、各分野の専門家や学者が集まることで、香港の効率的な市場と政府が有機的に結合するための洞察が得られたと述べました。香港の発達した金融サービスと中国本土の実体経済が深く融合し発展していけば、今後の見通しは非常に明るく、その発展の可能性は無限大になるとも発言していました。

全国香港・マカオ研究会の顧問である劉兆佳氏は、専門家たちは国家的、国際的、歴史的視点を取り入れ、行政長官が定めたプロジェクトや政策方針、香港の実際の状況に沿った長期計画やマクロ分析を行っており、香港が戦略的かつ前向きな政策研究を内部で強化するために役立つだろうと述べました。

中国社会科学院台湾・香港・マカオ研究センターの黄平主任は、専門家グループの初会合は、香港特区政府が政策研究を重視していることを示すものであると述べました。専門家グループは香港に現存する問題を特定し、的を絞った研究を行うことは、香港の安定と繁栄を加速させるためのプロセスに有利となります。

香港珠海学院「一帯一路」研究所の陳文鴻所長は、今回の会合で専門家から出された多くの意見や提案は、全体的かつマクロ的な政策体系の形成計画に役立つと述べました。陳所長は、得意とする中国の経済発展や「一帯一路」研究の専門知識を引き続き活用し、香港の新たな発展を切り開く手助けをすることになるだろうと、次回の会合に心待ちにしています。

専門家グループの初会合後の歓迎レセプションで、香港行政長官李家超（ジョン・リー）氏は、香港における質の高い発展の実現は香港が中国全体の発展に溶け込むための重要な課題であり、行政長官政策ユニットの研究の中核の一つであると述べました。専門家たちは、非常に洞察力のある見解を表明しており、香港の安定と繁栄を達成するために非常に重要となっています。

香港特区政府は5月30日に、香港行政長官政策ユニット専門家グループの成立と、ビジネス、金融、プロフェッショナル、シンクタンク、学者などさまざまなバックグラウンドを持つ56人のメンバーの選任を発表しました。

【参考資料】

- ・ [香港輸出信用保険局、提携パートナーを追加 5 銀行と中国国内取引リスク保険引受を分担](#)
(HKET 6 月 19 日)
- ・ [深圳市、AI 行動計画を発表 大湾区にインテリジェント・コンピューティング・ハブを構築](#)
(HKET 5 月 31 日)
- ・ [香港行政長官政策ユニット専門家グループ初会合 香港のハイレベル発展に焦点](#)

青葉【WeChat 公式】のフォローをご希望の方は、
右記の QR コードから登録をよろしくお願いいたします。
(WeChat アプリにて、QR コードをスキャンしてください。)

[大湾区ニュースレター特集ページへのリンク](#)

また「大湾区情報」だけでなく、中国、香港のニュースや最新制度
情報も WeChat の公式アカウントに掲載しています。



=====
[最新ニュースページ](#)で過去に発行したニュースレター、及び香港・
中国本土最新ニュースをご覧になれます。

ホームページと共に、SNS でも随時情報を発信してまいります
ので、是非ともフォロー、いいね！をお願いいたします。



質問等お問合せ先

青葉監査法人・青葉ビジネスコンサルティング・青葉法律事務所
担当: 新井 茂 <s.arai@aoba.com.hk>